## 

- 1 4本のくじの中に1本の当たりくじの入っています。A,Bの2人がくじをひくとき、 先にひく方とあとにひく方ではどちらが有利でしょうか。ただし、ひいたくじはもとに もどさないことにします。そのとき、次の問いに答えなさい。
  - (1) Aの当たる確率を求めなさい。求め方もかきなさい。

4本のうち1本が当たりくじなので、当たりをひく確率は、 $\frac{1}{4}$  である。

(2) Bの当たる確率を求めなさい。求め方もかきなさい。

当たりくじを①, はずれのくじを2, 3, 4として 樹形図をかく。すべての場合の数は12通りであり,

Bが①をひく場合の数は3通りなので,

B が当たりをひく確率は、 $\frac{3}{12} = \frac{1}{4}$  である。 (樹形図省略)

## 【ポイント】

- くじに番号を付けて、樹形図をかいている。
- すべての場合の数、Bが当た りをひく場合の数をかいてい る。
- (3) 先にひく方とあとにひく方ではどちらが有利か、理由もあわせてかきなさい。

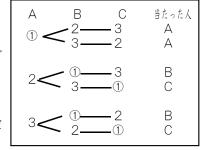
(1)(2)から、A,Bが当たりをひく確率が、 $\frac{1}{4}$  で等しいので、先にひくのもあとにひくのもどちらも同じである。

2 3枚のカードの中に、1枚だけ当たりのカードがあります。この3枚のカードを裏返しにしてよく混ぜ、A、B、Cの3人が、この順番で1枚ずつカードをひいていくとき、いちばん当たりやすいのは誰でしょうか。この問題を、確率を使って説明しなさい。

当たりのカードを①,はずれのカードを2,3として

樹形図をかく。

同様にして、Bが当たる確 率もCが当たる確率も  $\frac{1}{3}$ 



## 【ポイント】

- カードに番号を付けて、樹形 図をかいている。
- A, B, Cが当たりをひく確率をかいている。
- 「当たりやすさは等しい」という結論をかいている。

したがって, A, B, Cの確率は等しいので, 3人の当たりやすさは等しい。